

こんにちは いつもお世話になっております

三栄です

第56号

発行元

株式会社
三栄サービス
東村山市久米川町
1-16-5
発行人 紺野琢生



IPSuS 0002394

令和新时代 リサイクルと連携の 素晴らしい(令和)輪 (和)を結ぼう

資源業界的にとって激動の平成の時代が終わり、新しい『令和』の時代の幕開けとなりました。

『平成』の時代の前半は、資源業界にとつては長く苦しい低迷期でありました。ごみ減量の観点から、それまでのチリ紙交換などの民間回収、集団資源回収に加えて行政が資源リサイクルに乗り出すようになり、資源物の回収量が増加した一方、古紙を始め資源物が大幅に余剰し、売れない時代が続いたので。平成一五年頃より、古紙の輸出が本格的に拡大し始め、余剰分を輸出でカバーすることが出来、需給バランスが改善、リーマンショック

クによる暴落等はあったものの、後半にかけては資源業界は安定期に入りました。ところが、何度かアナウンスさせて頂いております通り、中国情勢の変化による古紙の輸出の縮小、バーゼル法の改正等による雑品スクラップの輸出禁止等により、平成の末期からこの令和の時代にかけては再び試験の時期を迎えています。

そして、資源物は、発生物であり、私たち資源回収業者にとつては、売れるか売れないかに関わらず集まってきました。(むしろ、売れないときの方がよく集まります。)三栄サービスは、これまで売れる売れないと言った相場に関わらず、回収した資源物が一〇〇%リサイクル出来るように安定的にリサイクル出

来るよう努めてまいりました。これから先も、お客様、社員、関係各位の皆様と連携しながら、持続可能な資源循環型社会形成のために努めてまいりますので、令和の時代もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

祝・一〇年 EA21で表彰されました

環境マネジメントシステムであるエコアクション21を二〇〇八年四月七日の認証登録して以来、環境にやさしい経営に取り組み、一〇年継続したという事で、去る三月一三日に杉並区高井戸区民センターにて東京中央事務局より感謝状を頂戴しました。

あつという間の一〇年間でしたが、毎年掲げた環境目標、環境活動計画をいかにして達成してい

くか悩んだり、環境活動レポートを取りまとめ、ホームページで公開したりしてきたことの積み重ねであることを、頂いた少し重みのあるガラス製の盾を持つと感ずることが出てきました。

取り組みの中で、社内の照明器具やバッテリー式に変更した重機など目に見えて変わった部分もあれば、社員の皆様の意識の向上という目に見えない変化も多く、エコアクションによって着実に会社が進歩していると感じています。一〇年超のマンネリ化が課題ですが、これから先も更なる継続



頂いた感謝状とガラス製の盾

的な発展を目指して、社員一丸となって取り組んでまいりたいと思います。なお、四月一日に今期中間審査を受け、無事に適合判定を受けることが出来ました。

社員の異動 退職 武藤 直人

平成二十一年入社、一旦退職後、二六年に復職し、小平市リサイクルセンターに出向していた武藤君が、今年四月からの新リサイクルセンター開設に伴い、当社を退職して東多摩再資源化事業協同組合の職員に異動となりました。なお、新センターには、理事責任者として私も赴任しますので、上司と部下の関係は関係は変わりません(笑)が、武藤君には、引き続き新センターでも頑張ってもらいたいと思います。



送別会を開催し、武藤君の門出を祝いました。